



以下に、Ⅰ. 独創性 Ⅱ. 市場性 Ⅲ. 実現性 Ⅳ. 収益性 Ⅴ. 将来性 Ⅵ. 地域貢献性 の観点を踏まえ、プラン内容を記載してください。各項目の枠サイズは調整可能ですが、申込書は（最後の「個人情報の取扱いについて」は含みません。）全体で計4ページ以内に収めてください。

## 1 ビジネスプラン名

・プランの内容がイメージできるようなタイトル名を記入して下さい。

例：「〇〇を使った〇〇の製造・販売」

例：「高齢者の困りごと〇〇にこたえる〇〇サービス」

## 2 ビジネスプラン概略（300字以内で、どのような事業なのかを要約してください）

・どのような事業を行うのか、ビジネスプランの「商品」や「サービス」、「市場」や「対象顧客」、「収益モデル」、「背景」などについて、簡潔にポイントがわかるよう300字以内で記入してください。

## 3 ビジネスプラン詳細（誰を対象とするか＝顧客・ターゲット、どんな商品か＝テーマ・製品・商品内容、どのように売るのが個性・独自性、システム構成、価格換算性、事業化計画、将来ビジョン等）

### 【参考】

- ・事業の目的、動機（プランのきっかけ、経緯、問題意識などをできるだけ具体的に）
- ・どんな商品・サービスか（取り扱う商品・サービスのテーマや基本的な機能、仕組み）
- ・対象（顧客）は誰か（ターゲットとする顧客層、地域・年代・性別・嗜好など想定する市場の規模等）
- ・どのように売るか（売り方の形態・仕組みと、特徴や工夫。販売促進のための広告宣伝方法等）
- ・販売価格（価格設定の考え方、類似商品・サービスとの差別化等）
- ・顧客のメリット（商品の購入者やサービスの利用者にとってのメリット等）
- ・将来のビジョン（市場の成長性、将来の事業展開等）
- ・社会への影響（地域にどのような効果があるか）

※文字だけで分かりにくい場合は、図や表などを入れてください。

## 4 ビジネスの優位性（どのように儲けるか、競合製品・商品・サービスに比べ有利な点及び展開するための自己の経験、技能、職歴、人的ネットワーク等）

### 【参考】

- ・類似ビジネスや既存サービス、競合他社の動向や特徴の分析
- ・競合他社の商品・サービスとは違う、独自の強みや新規性、特徴の有無
- ・事業実現のための、人脈、技術、ノウハウ、経験の有無

例：競合Aの商品は〇〇の部分に課題があり、自社の商品は独自の〇〇でその課題点をクリアしている。

例：代表者は〇年間〇〇の経験を持ち、〇〇のノウハウや培った人脈の協力により、〇〇とは〇〇の点で差別化が可能である。

## 5 持続性・発展性（どのように事業を継続させ、発展させていくのか、展望や具体的戦略）

### 【参考】

- ・ 事業収益化を実現し、継続可能なプランか
- ・ 商品・サービスを継続して提供するため、また、規模を拡大して提供するための工夫
- ・ 事業を発展させていくためのPR方法や販売戦略などの具体的な計画
- ・ 事業により地域にどのような貢献ができるか、地域にどのようなメリットがあるか

例：○年後には、○○販売の拡大により、売上○○円、利益○○円となり黒字転換する。

例：販売促進として、○○のPRに注力する。○年後には○○ユーザーは○件まで増加する見通し。

例：○年後には管理者を養成し、拠点を○カ所に増やし、体制を拡大する。これにより地域で○○名の雇用を創出するとともに○○の課題の改善が見込まれる。

## 6 リスクファクター（問題が起こるとしたら何が考えられるか、それに対する対処法はあるか）

### 【参考】

- ・ 事業を実現し継続するうえで見込まれる課題やリスクを把握しているか
- ・ 見込まれる課題やリスクの影響を想定しているか
- ・ 事業実施のうえで実現不可能なハードルはないか

例：事業を実施するうえで、○○の技術による○○という課題が出てくる可能性がある。

例：○○販売については、今後、○○の動向によっては○○リスクが高くなる。

- ・ 上記の課題を解決していく方法はあるか

例：○○の技術については、○○との連携により新たな○○で代替できる。

例：○○販売についてのリスクは、○○の強化と○○によりリスクを低減できる。

## 7 申込者プロフィール（職歴、経験、資格、事業を起こした理由など自由にお書きください）

### 【参考】

特記したい経験や、事業を通じて実現したい自身の想いなど

- ・ 事業に係る経験を「どこで」「どのように」「何年間」したか？
- ・ 資格取得があれば記載してください。
- ・ 自己アピールをお願いします。

■補足説明があればお書きください。



※ 資金計画表・収支計画表をA4サイズ1ページにまとめて提出してください。

記入例 ビジネスプラン部門用

■ 資金計画表 ※資金使途、調達方法は適宜修正して記入してください。

(単位:円)

資金使途	金額	調達方法	金額
1 設備投資等		3 調達資金	
・開業費(会社等設立経費)		・自己資金	8,000,000
・備品(機械・パソコン・什器等)	1,000,000	・借入金	2,500,000
・開発費(システム・ソフトウェア等)		・売上金	500,000
・入居保証金		・その他	
・その他(店舗内装費)	5,500,000		
・			
・			
小計(A)	6,500,000		
2 運転資金			
・仕入 原材料費	3,000,000		
・諸経費 人件費・家賃	1,500,000		
・その他			
小計(B)	4,500,000		
合計(C)=(A+B)	11,000,000	合計(D)	11,000,000

(C) と (D) は一致させてください

■ 収支計画表 ※は必須項目です。必ずご記入ください。(科目名・単位は適宜修正してご記入ください。)

(単位:円)

科目名	1年目	2年目	3年目	
1 売上高(単価×数量) ①※	15,900,000 円	18,300,000 円	20,350,000 円	
・売上A (商品○○)	5,000 円 × 1,500 件	5,000 円 × 1,800 件	5,000 円 × 2,000 件	
・売上B (商品○○)	3,000 円 × 1800 件	3,000 円 × 2000 件	3,000 円 × 2200 件	
・売上C (商品□□)	1,500 円 × 2000 件	1,500 円 × 2200 件	1,500 円 × 2500 件	
・売上D	円 × 件	円 × 件	円 × 件	
・売上E	円 × 件	円 × 件	円 × 件	
2 売上原価(単価×数量) ②※	4,850,000 円	5,580,000 円	6,200,000 円	
・売上原価A (商品○○)	1,500 円 × 1,500 件	1,500 円 × 1,800 件	1,500 円 × 2,000 件	
・売上原価B (商品○○)	1,000 円 × 1800 件	1,000 円 × 2000 件	1,000 円 × 2200 件	
・売上原価C (商品□□)	400 円 × 2000 件	400 円 × 2200 件	400 円 × 2500 件	
・売上原価D	円 × 件	円 × 件	円 × 件	
・売上原価E	円 × 件	円 × 件	円 × 件	
3 売上総利益(①-②) ③※	11,050,000 円	12,720,000 円	14,150,000 円	
4 販売管理費	役員報酬(法人のみ)	5,000,000	5,500,000	6,000,000
	給与手当 社員1名	4,000,000	4,400,000	4,800,000
	賃借料(家賃、リース料等)	1,000,000	1,000,000	1,000,000
	交際費			
	通信費 (サーバー費用)	100,000	100,000	100,000
	交通費			
	減価償却費	100,000	100,000	100,000
	水道光熱費	250,000	250,000	250,000
	委託費 (販売イベント開催)	600,000	750,000	800,000
	販売管理費計 ④※	11,050,000 円	12,100,000 円	13,050,000 円
⑤営業利益(③-④)※	0 円	620,000 円	1,100,000 円	